

愛知医科大学メディカルセンターに入院している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	入院患者における転倒転落リスク因子と使用薬剤について
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学メディカルセンター 病院長 羽生田正行
研究責任者	(担当科)薬剤部 (職名)部長 (氏名)大西 正文
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>〔利用目的〕</p> <p>転倒転落の原因には多種多様な因子が関連していると言われています。当院でのその因子について調査を行い、転倒転落リスクの把握と問題点を明確化する為、検討を行う事を目的としています。</p> <p>〔対象となる患者さん〕</p> <p>2021年8月から2022年3月までに、入院中に転倒転落された患者さん</p> <p>〔研究期間〕</p> <p>研究実施承認日 ~ 2027年11月30日</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>カルテに記載のある患者背景、転倒転落した条件と転倒転落リスクのある薬剤の服用状況を併せて調査し、薬剤別に転倒転落との関連について検討します。</p> <p>本研究の研究方法に関する資料の入手・閲覧を希望される場合は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。</p> <p>〔他の機関へ提供〕</p> <p>なし</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	情報：性別、年齢、認知度、日常生活動作、転倒転落した時間、場所、状況と転倒転落リスクのある薬剤の服用状況等
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	非該当
提供する試料・情報の取得の方法	非該当
提供する試料・情報を用いる研究に係る	非該当

研究機関名・研究責任者名	
利用する者の範囲	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への情報の利用又は提供を希望しない方は、2026年12月31日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学メディカルセンター 医療技術部薬剤室 担当者：室長（氏名）見崎 知子 〒444-2148 愛知県岡崎市仁木町字川越 17-33 電話 0564-66-2811（内線 2132）